

科目名	デザイン画基礎1	担当	北野淳子		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
デザイン画の基本的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、コンテスト参加を通して実践力を身に付ける。自分の表現したいデザインを描くための基礎的な知識、技術を習得する。					
時間外に必要な学修					
コンテスト参加作品については各自授業時間外での自主制作の時間を必要とする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ハンガーイラストの描き方① シャツ、ブラウス、スカート、パンツ				
第2回	ハンガーイラストの描き方② シャツ、ブラウス、スカート、パンツ				
第3回	正面プロポーション、着装、手の演習 陰影の研究				
第4回	脚、靴の研究、メンズプロポーション				
第5回	帽子的描き方 水彩絵具による描き方の練習				
第6回	正面プロポーションに着装 水彩絵具による描き方の練習				
第7回	キッズプロポーション				
第8回	ハンガーイラストの描き方③ 衿、袖の描き方				
第9回	ハンガーイラストの描き方④ ボトムスのディテール、構造の描き方				
第10回	素材の描き方 イメージトレーニング ”テーマ”を決めてデザインする				
第11回	デニムの描き方、袖とボトムのしわの描き				
第12回	千年大賞(ユニホーム)参加作品				
第13回	水彩等各画材の基礎的なテクニックを演習				
第14回	フレアー、ギャザーなどの描き方				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック、プリント、モード・エ・モード		出席率	30%	コンテストの状況により授業に変更あり	
		課題・レポート	70%		

科目名	デザイン画基礎2	担当	北野淳子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
デザイン画の基本的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、コンテスト参加を通して実践力を身に付ける。自分の表現したいデザインを描くための基礎的な知識、技術を習得する。					
時間外に必要な学修					
コンテスト参加作品については各自授業時間外での自主制作の時間を必要とする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	アウトラインペン入れの研究				
第2回	着色法(マーカーの特長と研究)				
第3回	シルエットによる着装(タイト、フィット&フレアー、トラペーズetc)				
第4回	写真参考デザイン画の描き方① ポーズの研究				
第5回	顔、いろいろな表情、ポーズ				
第6回	素材の描き方 厚地、薄地、ビニール素材etc				
第7回	柄の描き方① ストライプ、水玉、花柄、千鳥格子、杉綾etc				
第8回	柄の描き方② レース、ラメ、ニット、ツイードetc				
第9回	全国服飾学校協会ファッション画コンクール参加				
第10回	モード画の描き方、デフォルメプロポーション、着装、視点の変化とバランス				
第11回	色々な画材による描き方と素材の描き方を研究 パステル、クレヨン、色鉛筆、マーカー、スパッタリングetc				
第12回	墨入れの色々、サインペン、筆、色鉛筆、カラー、ダーマツグラフetc				
第13回	コンテスト様式で描く、画材の研究(カラーケント紙etc)				
第14回	写真参考デザイン画の描き方② 早描き、バランスの研究				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック、プリント		出席率	30%	コンテストの状況により授業に変更あり	
		課題・レポート	70%		

科目名	テキスタイル基礎1	担当	奥村美智子		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
講義、演習の他、実際に素材に触れる機会を多く設け、素材への理解を深める。アパレル素材の種類、特性などの基礎知識を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
各自の購入、着用している衣類について、素材や手入れの注意点などに留意する習慣をつける。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	繊維の分類① 講義-天然繊維の種類と特徴				
第2回	繊維の分類② 講義-化学繊維の種類と特徴 実習-平織を織ってみる				
第3回	繊維の分類③ 講義-化学繊維の種類と特徴 実習-平織を織ってみる				
第4回	繊維から糸へ① 講義-繊維から糸を作る 実習-平織を織ってみる				
第5回	繊維から糸へ② 講義-糸の種類 実習-スピンドルによる糸紡ぎ				
第6回	繊維から糸へ③ 講義-糸の加工 実習-スピンドルによる糸紡ぎ				
第7回	糸から布へ① 講義-布地の分類、織組織について 実習-スピンドルによる糸紡ぎ				
第8回	糸から布へ② 講義-織組織と布地の名称、用途				
第9回	染色について 講義-染色の基礎 実習-簡単な染色				
第10回	繊維製品の取り扱い 講義-洗濯表示などの表示記号について 実習-簡単な染色				
第11回	その他のアパレル素材 講義-天然皮革、人工皮革、毛皮、羽毛について 実習-簡単な染色				
第12回	ニットの基礎知識① 講義-ニットの特性と品種 実習-棒針編み				
第13回	ニットの基礎知識② 講義-ニットの生産工程とクレーム事例 実習-棒針編み				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
アパレル素材論、テキスタイル辞典		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

ファッション流通科

科目名	ファッション基礎知識1	担当	河口政靖		
科目分類	必修／講義	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
アパレル産業にて使用されている用語や産業内の業務内容を理解するための講義と実習を行う。アパレル産業に就職するために必要な基礎知識(用語、トレンド情報の収集と分析、マーケティング技法など)を習得する。					
時間外に必要な学修					
事前に織研新聞、コレクション情報などに目を通し、業界の現状について予備知識を得ておく事。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での商品企画、MD、店舗経営など経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ファッションイメージについて① アイテム知識の学習やコーディネートによるイメージの変化について実例をみながら学習				
第2回	ファッションイメージについて② アイテム知識の学習やコーディネートによるイメージの変化について実例をみながら学習				
第3回	ファッションイメージについて③ アイテムのコーディネートによるイメージのバリエーションを座標軸で表現				
第4回	ファッションイメージについて④ アイテムのコーディネートによるイメージのバリエーションを座標軸で表現				
第5回	オケージョンとスタイリングについて① TPOに合ったコーディネートについて 冠婚葬祭等の生活場面に相当しいコーディネートを学ぶ				
第6回	オケージョンとスタイリングについて② TPOに合ったコーディネートについて 冠婚葬祭等の生活場面に相当しいコーディネートを学ぶ				
第7回	コーディネートマップ製作①				
第8回	コーディネートマップ製作②				
第9回	コーディネートマップ発表				
第10回	クラスター分類 クラスター分類と雑誌や市場のブランドとの関連性について学ぶ				
第11回	クラスターマップ製作				
第12回	クラスターマップ発表				
第13回	ショップリサーチ 話題のショッブや施設などをリサーチし、様々な角度で見聞を広げる				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションビジネス検定3級テキスト、コレクション情報誌、プリント		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

科目名	色彩学1	担当	吉田名保美		
科目分類	必修／講義	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
色の仕組みについての基礎知識、配色調和やイメージワードの意味、パーソナルカラーの特徴を習得する。ファッション業界に関係する様々なシーンで必要となる色彩の基礎知識、実践場面で活用できるスキルを目指す。					
時間外に必要な学修					
日常生活のなかで自然の風景色や、美術館に足を運び様々な角度から色を観察することで感性を磨くことが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
様々な色彩検定対策講座やパーソナルカラー診断、インテリア色彩計画の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	オリエンテーション ①パーソナルカラー3、2級ベーシックカラリスト検定について ②第3章イメージ用語1. (グループワーク)				
第2回	①第2章CUS表色系1 色の三属性(色相、明度、彩度) ②イメージ表現、分析(配色演習)				
第3回	①色の三属性(明度、彩度) ②色調 ③授業中の確認問題世界の様々な表色系2				
第4回	①第2章CUS表色系3 色相、色調配色の練習問題				
第5回	①色の感情効果 ②基本的な配色テクニック ③課題・確認問題 ❶小テスト				
第6回	①CUS配色効果(アンダートーン) ②第3章配色調和と基本的テクニック				
第7回	①人と色の特徴 ②パーソナルカラー ③課題・確認問題 ❷小テスト				
第8回	①人と色の特徴 ②パーソナルカラー ③個人の診断 ④課題・確認問題				
第9回	①パーソナルカラードレープ実習(4シーズンクイックチェック)グループワーク				
第10回	①カラーユニバーサルデザイン ②SDGsについて考える(グループワーク発表)				
第11回	①授業中の配色演習 ②第1章 色の種類 ❸ここまでの範囲復習テスト				
第12回	①第2章色のしくみ(物体色、光源色、波長と色) ②授業中の確認問題				
第13回	①総まとめ ②総復習テスト 解答解説				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
		評価基準と評価率		その他特記事項	
パーソナルカラリスト検定3級テキスト(ベーシックカラリスト検定)		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

科目名	服飾文化 (服飾文化史+民族衣装)	担当	奥村美智子・酒井妙子		
科目分類	必修／講義	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (32時間)
授業概要と到達目標					
それぞれの時代の衣服について、講義、映像や画像での確認、展示見学などを通じて基礎的な知識を身に付ける。服飾の歴史の時代背景、文化、風俗を追い、服を着る目的、服の形状の変遷、流行派生の原因とその影響などを理解する。					
時間外に必要な学修					
映画、ドキュメンタリーなどの映像作品、舞台芸術、美術展などを積極的に鑑賞し、過去の衣服の変遷を理解する習慣をつける。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	古代 エジプト、ギリシャ、ローマ				
第2回	中世 ビザンティン帝国、ゲルマン、ロマネクス、ゴシック				
第3回	近世① ルネッサンス、イタリア、イギリス、オランダの隆盛、フランスモードの確立へ				
第4回	近世② バロック ルイ14世時代の服飾、ロココ 貴族社会の頂点、そして革命へ				
第5回	近世③ ナポレオン帝政時代、王政復古、クリノリンスタイル、バウンススタイル				
第6回	アール・ヌーボー、ジャポニズム、アールデコ				
第7回	現代 1950年代～2000年代 テスト前復習				
第8回	民族衣装とは コレクションに登場するデザインソースとしての民族衣装				
第9回	民族衣装 腰布型 ポリネシア、タヒチ、フィジー、パプアニューギニア コーディネートする				
第10回	民族衣装 巻垂型 インド、東南アジア、ブータン、ケニア コーディネートする				
第11回	民族衣装 貫頭型 メキシコ、グアテマラ、モロッコ、エジプト コーディネートする				
第12回	民族衣装 前開型 日本、中国、チベット、ブータン、トルコ コーディネートする				
第13回	民族衣装 体形型 ヨーロッパ、北アメリカ コーディネートする				
第14回	テスト範囲説明、ファイルチェック				
第15回	前期末試験				
第16回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		期末試験	70%		

科目名	コンピュータ・グラフィック基礎1	担当	友村万希子		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
Windowsの基本操作を演習で学び、同時にPhotoshop、Illustrator、PowerPointの操作を習得しながら練習作品を制作、作品のプレゼンテーションまでを行う。Windowsの基本操作とPhotoshop、Illustrator、PowerPointの基本操作を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
練習作品制作については、授業外の時間にて各自テーマなどを考えてくること。					
実務経験を生かした教育内容					
テキスタイル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	Windowsの基本操作、フォトショップの基本操作① ツールの基本的な使い方を作品を紹介しながら説明				
第2回	フォトショップの基本操作② 写真のスキャナー入力、画像の加工、合成、レイアウトの仕方を学ぶ				
第3回	フォトショップ応用 プロフィール作成の画像集めと画像の保存と種類を学ぶ フォトショップを使ってプロフィールを作る 集めた画像でコラージュを作る				
第4回	プロフィールの完成 プロフィールを仕上げ、プリントアウト、データの提出とファイリング				
第5回	イラストレーターの基本操作① ツールの基本的な使い方と練習、ロゴの作り方を学ぶ				
第6回	イラストレーターの基本操作② パターン(柄)やロゴ等の作り方を学ぶ				
第7回	イラストレーターの基本操作③ フォトショップで加工した写真等の配置の仕方 イラストレーターでネームカードを作る				
第8回	パターン(柄)やイラスト、写真等を効果的に使い、自身のネームカードを作る				
第9回	ネームカードを完成させる ネームカードを仕上げ、プリントアウトして完成させる				
第10回	パワーポイントの基本操作① ページの作成、背景、文字入力、フォトショップによる画像の加工と保存の仕方				
第11回	パワーポイントの基本操作② ページの作成、背景、文字入力、フォトショップによる画像の加工と保存の仕方				
第12回	パワーポイントでプロフィールを作る 画像の挿入の仕方を学び、作品を作る				
第13回	プロフィールを完成させる アニメーションをつけて、完成させデータを提出 作品のプレゼンテーションと講評				
第14回	各自の作品をプレゼンテーションし、作品に対する意見を出し合う				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

科目名	服飾造形基礎1	担当	吉村ゆかり・河口政靖・富田乃愛		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
基本の手縫いと縫製道具の使用方法を理解し、縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ミシン工学① 準備				
第2回	ミシン工学② 準備				
第3回	基礎縫い(手縫い)①				
第4回	基礎縫い(手縫い)②				
第5回	基礎縫い(手縫い)③				
第6回	基礎縫い(手縫い)④				
第7回	ミシン工学③ 講義				
第8回	ミシン工学④ 講義				
第9回	ミシン工学⑤ 課題作成				
第10回	ミシン工学⑥ 課題作成				
第11回	衣服解体①				
第12回	衣服解体②				
第13回	衣服解体③				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形基礎2	担当	吉村ゆかり・河口政靖・富田乃愛		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにトートバッグと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	衣服解体④				
第2回	衣服解体⑤				
第3回	衣服解体⑥				
第4回	トートバッグ①				
第5回	トートバッグ②				
第6回	トートバッグ③				
第7回	トートバッグ④				
第8回	トートバッグ⑤				
第9回	トートバッグ⑥				
第10回	トートバッグ⑦				
第11回	トートバッグ⑧				
第12回	採寸①				
第13回	採寸②				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形基礎3	担当	吉村ゆかり・河口政靖・富田乃愛		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにパンツのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	パンツ①				
第2回	パンツ②				
第3回	パンツ③				
第4回	パンツ④				
第5回	パンツ⑤				
第6回	パンツ⑥				
第7回	パンツ⑦				
第8回	パンツ⑧				
第9回	パンツ⑨				
第10回	パンツ⑩				
第11回	パンツ⑪				
第12回	パンツ⑫				
第13回	パンツ⑬				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形基礎4	担当	吉村ゆかり・河口政靖・富田乃愛		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにパンツのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	パンツ⑭				
第2回	パンツ⑮				
第3回	パンツ⑯				
第4回	パンツ⑰				
第5回	パンツ⑱				
第6回	パンツ⑲				
第7回	パンツ⑳				
第8回	パンツ㉑				
第9回	パンツ㉒				
第10回	パンツ㉓				
第11回	パンツ㉔				
第12回	パンツ㉕				
第13回	パンツ㉖				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

科目名	服飾造形基礎5	担当	吉村ゆかり・河口政靖・富田乃愛		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにスカートのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	スカート①				
第2回	スカート②				
第3回	スカート③				
第4回	スカート④				
第5回	スカート⑤				
第6回	スカート⑥				
第7回	スカート⑦				
第8回	スカート⑧				
第9回	スカート⑨				
第10回	スカート⑩				
第11回	スカート⑪				
第12回	スカート⑫				
第13回	スカート⑬				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形基礎6	担当	吉村ゆかり・河口政靖・富田乃愛		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにスカートのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	スカート⑭				
第2回	スカート⑮				
第3回	スカート⑯				
第4回	スカート⑰				
第5回	スカート⑱				
第6回	スカート⑲				
第7回	スカート⑳				
第8回	スカート㉑				
第9回	スカート㉒				
第10回	スカート㉓				
第11回	スカート㉔				
第12回	スカート㉕				
第13回	スカート㉖				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形基礎7	担当	吉村ゆかり・河口政靖・富田乃愛		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにシャツのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	シャツ①				
第2回	シャツ②				
第3回	シャツ③				
第4回	シャツ④				
第5回	シャツ⑤				
第6回	シャツ⑥				
第7回	シャツ⑦				
第8回	シャツ⑧				
第9回	シャツ⑨				
第10回	シャツ⑩				
第11回	シャツ⑪				
第12回	シャツ⑫				
第13回	シャツ⑬				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形基礎8	担当	吉村ゆかり・河口政靖・富田乃愛		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにシャツのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	シャツ⑭				
第2回	シャツ⑮				
第3回	シャツ⑯				
第4回	シャツ⑰				
第5回	シャツ⑱				
第6回	シャツ⑲				
第7回	シャツ⑳				
第8回	シャツ㉑				
第9回	シャツ㉒				
第10回	シャツ㉓				
第11回	シャツ㉔				
第12回	シャツ㉕				
第13回	シャツ㉖				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

科目名	コンピュータ・グラフィック基礎3	担当	友村万希子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
WindowsのIllustratorの操作習得をしながら練習作品とオリジナルプリントTシャツを制作する。また、オリジナルのネットショップを開設し、シミュレーションを行う。					
時間外に必要な学修					
練習作品制作については、授業外の時間にて各自テーマなどを考えてくること。					
実務経験を生かした教育内容					
テキスタイル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	オリジナルプリントTシャツ作成① プリントTシャツを作る工程の説明、画像を集める				
第2回	オリジナルプリントTシャツ作成② フォトショップを使ってプリント図案を作り転写紙に印刷する				
第3回	オリジナルプリントTシャツ完成、MAP作成				
第4回	Tシャツに図案を配置してアイロンで転写。写真を撮って、TシャツMAPを作成。データを提出				
第5回	オリジナルショップ制作① ネットショップについての説明 ショップ、ブランドリサーチ				
第6回	オリジナルショップ制作② 各自のショップのコンセプトを考え企画書を作成				
第7回	オリジナルショップ制作③ 各自のショップのロゴを作成				
第8回	オリジナルショップ制作④ ネットショップ作成アプリを使用してショップ作成。ショップ設定を行う				
第9回	オリジナルショップ制作⑤ ネットショップ作成アプリを使用してショップ作成。フォトショップを使用して、ショップのイメージ画像を作成				
第10回	オリジナルショップ制作⑥ ネットショップ作成アプリを使用してショップ作成。自分でアイテムの写真を撮影し、フォトショップで加工				
第11回	オリジナルショップ制作⑦ ネットショップ作成アプリを使用してショップ作成。カテゴリー、ランキング、ニュースなどの設定				
第12回	オリジナルショップ制作⑧ ネットショップ作成アプリを使用してショップ作成。完成				
第13回	プレゼンテーションと講評① 各ショップのプレゼンテーションを行う				
第14回	プレゼンテーションと講評②、MAP作成 オリジナルショップのMAPを作成				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

科目名	スタイリスト演習1-1	担当	大内愛深・浅野彰英・桐谷里砂		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要な基本的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、イベントなどに参加して実践力を身に付ける。スタイリストの仕事をするための必要な知識、マナー、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの基礎能力を養う。					
時間外に必要な学修					
コレクション情報誌、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	スタイリストとは スタイリストの仕事の流れと内容				
第2回	媒体と仕事の流れ スタイリストが関わる媒体とプロフェッショナルな人々				
第3回	アイロンがけ スチーマーの扱い方についての練習				
第4回	靴の底張り 撮影時の靴の底張りの練習				
第5回	カメラワーク講義① カメラ用語、スタジオ用語を通して撮影の際の仕事の流れを学ぶ (講師:浅野彰英)				
第6回	カメラワーク講義② カメラ用語、スタジオ用語を通して撮影の際の仕事の流れを学ぶ (講師:浅野彰英)				
第7回	物撮り① 置き撮りの練習				
第8回	物撮り② ハンガーかけ、トルソーでの撮影の練習				
第9回	撮影現場の臨場感を学ぶ① スタイリスト、カメラマン、ヘアメイクでの実際の撮影現場を体験				
第10回	撮影現場の臨場感を学ぶ② スタイリスト、カメラマン、ヘアメイクでの実際の撮影現場を体験				
第11回	SNS撮影投稿ポイント講義 プロフィール写真撮影、フォロワー獲得について				
第12回	人物撮影① 衣装を人物が着用しての撮影の練習1				
第13回	人物撮影② 衣装を人物が着用しての撮影の練習2				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

ファッション流通科

科目名	ファッション基礎知識3	担当	河口政靖		
科目分類	講義	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ファッションビジネス能力検定3級取得の為、アパレル産業にて使用されている用語や産業内の業務内容を理解するための講義と演習を行う。アパレル産業に就職するために必要な基礎知識(用語、トレンド情報の収集と分析、マーケティング技法など)を習得する。					
時間外に必要な学修					
事前に織研新聞、コレクション情報などに目を通し、業界の現状について予備知識を得ておく事。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での商品企画、MD、店舗経営など経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	第1章 ファッションビジネスの概要① 1. ファッションビジネスの定義と特性 2. 繊維ファッション産業の概要				
第2回	第1章 ファッションビジネスの概要② 3. ファッションビジネスの歩み 4. 今のファッションビジネスの動向				
第3回	第2章 ファッション生活・ファッション消費① 1. 消費行動とファッション表現 2. ライフスタイルとファッション 3. お客様と購買行動				
第4回	第3章 ファッション産業構造 1. アパレル産業の概要 第3章 ファッション産業構造 2. ファッション小売産業とSCの概要 3. ネットビジネスの概要				
第5回	第4章 ファッションマーケティング① 1. マーケティングの基礎知識 2. 消費者分類の手法(F基礎知識1)				
第6回	第4章 ファッションマーケティング② 3. 市場調査の基礎知識				
第7回	第5章 ファッションマーチャンダイジング① 1. マーケティングの基礎知識 2. 商品企画、生産、販売の流れ				
第8回	第5章 ファッションマーチャンダイジング② 3. リテール品揃えの基礎知識 4. ファッション資料の知識(F基礎知識1)				
第9回	第6章 ファッション流通 1. 流通に関する基礎知識 2. ファッションショップの仕組みと業務				
第10回	第7章 ファッション産業の職種概要 1. ファッション産業の職種概要 2. 求人・採用				
第11回	第8章 ビジネス基礎知識① 1. 会社に関する基礎知識 2. 計数の基礎知識(前編)				
第12回	第8章 ビジネス基礎知識② 2. 計数の基礎知識(後編) 3. IT基礎知識				
第13回	模擬試験				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファイル		出席率	60%		
		期末試験	40%		

ファッション流通科

科目名	ファッション基礎知識4	担当	河口政靖		
科目分類	講義	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	2単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
前半はファッションビジネス能力検定3級取得の為、後半はアパレル産業にて使用されている用語や産業内の業務内容を理解するための講義を行う。アパレル産業に就職するために必要な基礎知識(用語、トレンド情報の収集と分析、マーケティング技法など)を習得する。					
時間外に必要な学修					
事前に織研新聞、コレクション情報などに目を通し、業界の現状について予備知識を得ておく事。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での商品企画、MD、店舗経営など経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ファッションイメージについて① アイテム知識の学習やコーディネートによるイメージの変化について実例をみながら学習				
第2回	ファッションイメージについて② アイテム知識の学習やコーディネートによるイメージの変化について実例をみながら学習				
第3回	第1章 デザインと定義と特性 第2章 ファッションコーディネート 1. 衣服の流れ(1)～(10) 2. コーディネーションの基礎知識(1)～(3) 3. ファッションスタイリング(1)～(3) 4. ファッション企業のスタイリング(1)～(3)				
第4回	第3章 ファッション商品知識 1. アパレル商品知識(服種・アイテム)(1)～(2) 2. シルエット知識(1)～(3) 3. ディティールの知識 4. サイズ知識(1)～(3) 5. 繊維の知識				
第5回	模擬①				
第6回	模擬②				
第7回	模擬③				
第8回	ブランド知識				
第9回	ブランド研究とブランド・ショップリサーチ				
第10回	マーケットリサーチ実施				
第11回	マップ制作、マップ発表				
第12回	トレンド情報① 世界のファッショントレンドを講義し、時代背景や今後の展開などを考察する				
第13回	トレンド情報② 全体傾向、各都市のコレクション、トピック、ニュートrend、シルエット、カラー、ファブリック				
第14回	後期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションビジネス検定3級テキスト、コレクション情報誌、プリント		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

ファッション流通科

科目名	ヘア・メイク1-1	担当	酒井聖子		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ヘアメイクのデザイン力を高めるための講義、演習を行い、作品を写真撮影してマップを制作する。ヘアメイクの基礎的な知識と技術を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的に情報を収集し、ヘアメイクの知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
ヘアメイクアップアーティストの経験を活かし、実践的な実習授業を行う。					
授業内容					
第1回	授業内容、目的について				
第2回	ヘアメイク道具の種類と使用目的				
第3回	コーム、ブラシの使い方				
第4回	ピンング				
第5回	ゴムの使い方				
第6回	一束、シニョンの作り方				
第7回	ヘアアイロンの使い方				
第8回	ヘアアイロンヘアアレンジ				
第9回	ブロッキングの方法、ヘアアレンジ				
第10回	三つ編み、表編み込み、裏編み込み、フィッシュボーン				
第11回	ホットカーラーの巻き方				
第12回	ホットカーラーヘアアレンジ				
第13回	ヘアアレンジ 自由スタイル				
第14回	ウィッグのお手入れ方法、ドライヤーの使い方				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	60%		
		課題・レポート	40%		

科目名	ディスプレイ(パース含む)	担当	須寄厚子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ディスプレイは講義と演習の基礎を学び、課題テーマから具現化していくプロセスを学ぶ。コンテストにより、意識高く課題に取り組む姿勢を身につける。SHOPディスプレイが完成するプロセスをデザインパースで表現し、実技でリアルを体験する。ディスプレイの基礎知識と技法を身につける。イメージ・デザインをパース表現し、具現化する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的にショプリサーチなどに出かけ、商品装飾の知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
ディスプレイデコレーターとしての経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ディスプレイ概論 ディスプレイとは何? 役割と必要性				
第2回	構成の基礎① 平面構成 概論と実技 服飾雑貨				
第3回	構成の基礎② 平面構成 概論と実技 ファッションコーディネート				
第4回	構成の基礎③ 三角構成 概論と実技 ファッションコーディネート				
第5回	構成の基礎④ 三角構成 実技 トルソー・マネキン ファッションコーディネート				
第6回	パースの基礎 一点透視図法 デザイン・着彩				
第7回	VP空間DISPLAY グループ制作① 4W2H /企画				
第8回	VP空間DISPLAY グループ制作② 4W2H /企画				
第9回	VP空間DISPLAY グループ制作③ デザイン/パース/マップ				
第10回	VP空間DISPLAY グループ制作④ 制作				
第11回	VP空間DISPLAY グループ制作⑤ 制作				
第12回	VP空間DISPLAY グループ制作⑥ 制作				
第13回	VP空間DISPLAY グループ制作審査会 プレゼンテーション				
第14回	VP空間DISPLAY グループ制作審査会 プレゼンテーション				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント等		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	リテール演習1-1	担当	早川満知子・河口清香		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
基礎的なファッションビジネスシーンに対応できる立ち居振る舞い、身だしなみ、言葉遣い、ファッション用語などを理解し、実践できるように講義、演習を行う。ビジネスシーンでのTPOに合わせたコーディネートや身だしなみを体現でき、敬語や謙譲語を使い分けたビジネスシーンにふさわしい話し方ができる人物となる。					
時間外に必要な学修					
市場、小売り店舗をよく観察し、ファッション流通の現状を把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、店舗管理経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	自己紹介 リテール実習室の使い方説明				
第2回	ビジネスシーンでの身だしなみ、ビジネスシーンでの自己紹介の仕方				
第3回	敬語の使い方、ファッションビジネスで使用する漢字				
第4回	ファッション小売業の業種・業態、店舗立地と商圈、情報収集のしかた				
第5回	商品の扱い方、たたみ、ハンギング①				
第6回	商品の扱い方、たたみ、ハンギング②				
第7回	ボディの着せつけとポージング①				
第8回	ボディの着せつけとポージング②				
第9回	アパレル用語の学習				
第10回	素材の知識				
第11回	素材・洗濯表示のセールストーク練習				
第12回	商品の扱い方、商品のセールストークの実技小テスト				
第13回	商品の扱い方、商品のセールストークの実技小テスト				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッション販売検定3級テキスト		出席率	70%		
		期末試験	30%		

ファッション流通科

科目名	リテール演習1-2	担当	早川満知子・河口清香		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ファッション業界におけるアパレル販売職の業務や接客対応の理解と実践を、講義と演習形式で学習。アパレル販売などの対人コミュニケーションが必要な業務に就く場合に即戦力となるよう現場対応力を身に付ける。高いレベルでの接客を理解し、実践できる人材になる。					
時間外に必要な学修					
アパレル販売店舗やそれ以外の様々な業種の店舗での接客サービスを実際に体験する。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、店舗管理経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ボディの着せ方 季節やシーンにふさわしいトータルコーディネートでボディへの着せつけを演習				
第2回	ボディのコーディネートについてセールストークを発表				
第3回	接客ロールプレイング説明「入店からお買い上げまで」				
第4回	接客ロールプレイング「入店から試着まで」				
第5回	接客ロールプレイング説明「試着～お買い上げ決定」①				
第6回	接客ロールプレイング説明「試着～お買い上げ決定」②				
第7回	接客ロールプレイング説明「試着～お買い上げ決定」③				
第8回	接客ロールプレイング説明「試着～お買い上げ決定」④				
第9回	接客ロールプレイング説明「試着～お買い上げ決定」⑤				
第10回	接客ロールプレイング「お会計～計算・金銭授受」				
第11回	接客ロールプレイング「お見送り」				
第12回	マーチャндаイズプレゼンテーション①				
第13回	マーチャндаイズプレゼンテーション②				
第14回	マーチャндаイズプレゼンテーション③				
第15回	後期末試験				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッション販売検定3級テキスト		出席率	70%		
		期末試験	30%		

ファッション流通科

科目名	ファッションビジネス演習1-1	担当	早川満知子・外部講師		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
オフィシャル・ソーシャルなシーンでの服装や身だしなみの理解とブロンズライセンスの受験。ビジネスシーンや社会における基本的な法律などの外部講師による講義。働く上での必要な法律や社会制度の理解。ファッション業界を取り巻くSDG'sの理解とファッション業界を取り巻く産業的な問題の理解。					
時間外に必要な学修					
ファッションビジネス界の情報収集、就労に伴う問題点の理解。グループワークによる対人コミュニケーション力の研鑽。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、店舗管理経験を活かし、時事的な内容をふまえ実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	2年生ロープレ大会見学①				
第2回	2年生ロープレ大会見学②				
第3回	フォーマル検定①				
第4回	フォーマル検定②				
第5回	フォーマル検定③				
第6回	卒業生ショップオーナー①				
第7回	卒業生ショップオーナー②				
第8回	古着ショップなどのオーナーセミナー①				
第9回	古着ショップなどのオーナーセミナー②				
第10回	卒業生アパレル販売・セレクトショップ経験者のセミナー①				
第11回	卒業生アパレル販売・セレクトショップ経験者のセミナー②				
第12回	外部企業セミナー①				
第13回	外部企業セミナー②				
第14回	外部企業セミナー③				
第15回	外部企業セミナー④				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率 100%			

ファッション流通科

科目名	ファッションビジネス演習1-2	担当	河口政靖・外部講師		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
オフィシャル・ソーシャルなシーンでの服装や身だしなみの理解とブロンズライセンスの受験。ビジネスシーンや社会における基本的な法律などの外部講師による講義。働く上での必要な法律や社会制度の理解。ファッション業界を取り巻くSDGsの理解とファッション業界を取り巻く産業的な問題の理解。					
時間外に必要な学修					
ファッションビジネス界の情報収集、就労に伴う問題点の理解。グループワークによる対人コミュニケーション力の研					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での商品企画、MD、店舗経営など経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	作品プレゼンテーション①				
第2回	作品プレゼンテーション②				
第3回	布帛とパーツを使用したアクセサリー①授業説明				
第4回	布帛とパーツを使用したアクセサリー②テクニック練習				
第5回	布帛とパーツを使用したアクセサリー③テクニック練習				
第6回	布帛とパーツを使用したアクセサリー④制作				
第7回	布帛とパーツを使用したアクセサリー⑤制作				
第8回	布帛とパーツを使用したアクセサリー⑥仕上げ・提出				
第9回	校外研修①				
第10回	校外研修②				
第11回	校外研修③				
第12回	校外研修④				
第13回	校外研修⑤				
第14回	校外研修⑥				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率	100%		

ファッション流通科

科目名	就職特別講座1-1	担当	桐谷里砂・早川満知子・外部講師・他		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ファッション業界の構造や各職種の仕事内容を理解するとともに、就職活動に必要な自己PR資料の制作やSNSの効果的な活用方法を学び、就職活動に向けた実践的な準備を行う。					
時間外に必要な学修					
多様化、複雑化するアパレル業界の状況やSNSのトレンドを把握するため、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛ける					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	ファッション業界の職種				
第2回	企業の雇用形態				
第3回	就職部の利用の仕方				
第4回	自己分析				
第5回	電話のかけ方、メールの送り方				
第6回	セルフプロデュース①				
第7回	セルフプロデュース②				
第8回	セルフプロデュース③				
第9回	セルフプロデュース④				
第10回	セルフプロデュース⑤				
第11回	セルフプロデュース⑥				
第12回	セルフプロデュース⑦				
第13回	セルフプロデュース⑧				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
就職ガイドブック ファイル SPI問題集		出席率 100%			

ファッション流通科

科目名	就職特別講座1-2	担当	桐谷里砂・早川満知子・外部講師・他		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
就職活動に対する心構え、実際の活動方法や進路決定について、講義、カウンセリング、実技演習の形式で細かく指導する。アパレル業界の構造を知った上で、各自の特性や希望に合った職種についての知識を増やす。					
時間外に必要な学修					
多様化、複雑化するアパレル業界の状況を把握するため、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛ける。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	ファッション産業の構造 業種分類(川上、川中、川下)、業種分類(動画、サイトの卒業生)				
第2回	就職部の利用について 就職部担当者紹介				
第3回	進路登録票記入 就職活動の流れの理解				
第4回	自己分析 自己PRの準備として、『就職ガイドブック』の自己分析のページの記入				
第5回	求人情報の見方、就活サイト登録、企業説明会について				
第6回	企業研究のしかた 企業ホームページの見方				
第7回	試験、面接などについて 一般常識筆記試験、漢字検定について				
第8回	職種・企業選択カウンセリング				
第9回	履歴書・エントリーシートの書き方(NGワードなど)				
第10回	面接練習導入 質問の解答記入、マナーと立ち居振る舞い				
第11回	就職活動用メイクレッスン 社会人として好印象を与えるメイク方法を学ぶ				
第12回	就職活動用写真撮影				
第13回	面接実技練習① 講師による注意点と実技指導				
第14回	面接実技練習② 講師による注意点と実技指導				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
就職ガイドブック ファイル SPI問題集		出席率 100%			

ファッション流通科 スタイリストプラン

科目名	スタイリスト演習1-2	担当	大内愛深・高山聡美		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要な基本的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、イベントなどに参加して実践力を身に付ける。スタイリストの仕事をするために必要な知識、マナー、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの基礎能力を養う。					
時間外に必要な学修					
コレクション情報誌、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	和服(浴衣)の基礎知識① 講師:高山聡美				
第2回	和服(浴衣)の基礎知識② 講師:高山聡美				
第3回	和服(浴衣)のコーディネートとマナー 講師:高山聡美				
第4回	和服(浴衣)の着付けと説明と練習(自装) 講師:高山聡美				
第5回	和服(浴衣)の着付けのテスト(他装)① 講師:高山聡美				
第6回	和服(浴衣)の着付けのテスト(他装)② 講師:高山聡美				
第7回	ファッションコーディネートの必要性、スタイリストとは スタイリストのマナー、日常の心構え				
第8回	媒体と仕事の流れ ファッション雑誌、広告宣伝、ファッションショー				
第9回	ファッションコーディネートとは① ライフスタイルに視点を置いたコーディネート				
第10回	ファッションコーディネートとは② 素材や柄に視点を置いたコーディネート				
第11回	ファッションコーディネートとは③ イメージに視点を置いたコーディネート				
第12回	ファッションコーディネートとは④ アクセサリーに視点を置いたコーディネート				
第13回	ファッションコーディネートとは⑤ 体型カバーに視点を置いたコーディネート				
第14回	コーディネートプランの実践 手順、撮影、SNS投稿				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
コーディネートテクニック演出編		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

ファッション流通科 スタイリストプラン

科目名	スタイリスト演習1-3	担当	大内愛深・浅野彰英		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要なカメラワークの基礎知識を基に、現場での仕事の流れや実践力、コミュニケーション術を学ぶ。スタイリストの仕事をするために必要な知識、マナー、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの基礎能力を養う。					
時間外に必要な学修					
広告、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や看板、ポスターについて調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	カメラワーク① 撮影グループ、衣装、モデル決め				
第2回	カメラワーク② 撮影テーマ、コンセプト、ストーリー決め				
第3回	カメラワーク③ 撮影案件コンテ作成				
第4回	カメラワーク④ 撮影案件コンテ作成				
第5回	カメラワーク⑤ ロケハン、撮影現場決定				
第6回	カメラワーク⑥ カメラマンによる絵コンテチェック、準備				
第7回	カメラワーク⑦ カメラマンによる絵コンテチェック、準備				
第8回	カメラワーク⑧ ヘアメイク、背景、小物をセッティングして写真撮影1				
第9回	カメラワーク⑨ ヘアメイク、背景、小物をセッティングして写真撮影2				
第10回	カメラワーク⑩ ヘアメイク、背景、小物をセッティングして写真撮影3				
第11回	カメラワーク⑪ ヘアメイク、背景、小物をセッティングして写真撮影4				
第12回	実習作品撮影① 実習で作成した衣装を撮影する				
第13回	実習作品撮影② 実習で作成した衣装を撮影する				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	70%		
		課題・レポート	30%		

ファッション流通科 スタイリストプラン

科目名	スタイリスト演習1-4	担当	大内愛深		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要な基本的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、イベントなどに参加して実践力を身に付ける。スタイリストの仕事をするために必要な知識、マナー、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの基礎能力を養う。					
時間外に必要な学修					
コレクション情報誌、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ブランド研究① 世界4大コレクションを元にトレンドを研究する1				
第2回	ブランド研究② 世界4大コレクションを元にトレンドを研究する2				
第3回	ファッション誌分析① 与えられた雑誌の見開きを分析する				
第4回	ファッション誌分析② 撮影準備、コーディネート、ヘアメイク提案				
第5回	ファッション誌分析③ ヘアメイク、衣装、背景を準備して撮影1				
第6回	ファッション誌分析④ ヘアメイク、衣装、背景を準備して撮影2				
第7回	オケージョン別撮影① オケージョン別撮影でのテーマ、コンセプト決め(3テーマ)				
第8回	オケージョン別撮影② オケージョン別撮影での絵コンテ作成、コーディネートプラン完成(3テーマ)				
第9回	オケージョン別撮影③ ヘアメイク、衣装を準備してのオケージョン別撮影1				
第10回	オケージョン別撮影④ ヘアメイク、衣装を準備してのオケージョン別撮影2				
第11回	オケージョン別撮影⑤ ヘアメイク、衣装を準備してのオケージョン別撮影3				
第12回	オケージョン別撮影⑥ 片付け、写真選択、SNS用に提出				
第13回	オケージョンコーディネート発表				
第14回	後期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
コーディネートテクニック演出編		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

科目名	ヘア・メイク1-2	担当	酒井聖子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ヘアメイクのデザイン力を高めるための講義、演習を行い、作品を写真撮影してマップを制作する。ヘアメイクの基礎的な知識と技術を身に付け、ケサランパサランメイクデュプロマ資格の取得を目指す。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的に情報を収集し、ヘアメイクの知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
ヘアメイクアップアーティストの経験を活かし、実践的な実習授業を行う。					
授業内容					
第1回	皮膚の構造、顔各部の名称				
第2回	基礎知識				
第3回	ベースメイク				
第4回	コンシーラー、シェーディング				
第5回	アイブロウ、アイメイク				
第6回	チーク、リップ				
第7回	ナチュラルメイク				
第8回	ナチュラルメイク				
第9回	CUTEメイク				
第10回	CUTEメイク				
第11回	COOLメイク				
第12回	COOLメイク				
第13回	和装ヘア				
第14回	和装メイク				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	60%		
		課題・レポート	40%		

科目名	ヘア・メイク1-3	担当	酒井聖子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ヘアメイクのデザイン力を高めるための講義、演習を行い、作品を写真撮影してマップを制作する。ヘアメイクの基礎的な知識と技術を身に付け、ケサランパサランメイクデュプロマ資格の取得を目指す。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的に情報を収集し、ヘアメイクの知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
ヘアメイクアップアーティストの経験を活かし、実践的な実習授業を行う。					
授業内容					
第1回	メンズヘア				
第2回	メンズメイク				
第3回	成人式ヘア キュート				
第4回	成人式ヘア クール				
第5回	ファッションショーヘアメイク				
第6回	ファッションショーヘアメイク				
第7回	雑誌の切り抜きを使用したイメージヘアメイク①				
第8回	雑誌の切り抜きを使用したイメージヘアメイク②				
第9回	雑誌の切り抜きを使用したイメージヘアメイク③				
第10回	雑誌の切り抜きを使用したイメージヘアメイク④				
第11回	ケサランパサランメイクデュプロマデモンストレーション①				
第12回	ケサランパサランメイクデュプロマデモンストレーション② セルフメイクで練習				
第13回	ケサランパサランメイクデュプロマ試験①				
第14回	ケサランパサランメイクデュプロマ試験②				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	60%		
		課題・レポート	40%		

科目名	服飾手芸1	担当	奥村美智子		
科目分類	実習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	2単位 (60時間)
授業概要と到達目標					
コレクション情報誌などを参考に、自由な発想で手芸的な技法を用いた作品を制作する。衣服と装飾ディテールやアクセサリ・雑貨のコーディネートバランスを学び、魅力的なコーディネート提案ができるようにする。					
時間外に必要な学修					
日頃から、店頭やメディアなどに目を配り、目新しいデザイン、興味のあるデザインなどの情報を収集する。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	授業説明、手芸テクニックを知る ビーズ、マクラメ、編み物、刺繍、羊毛フェルトについて				
第2回	手芸テクニック① ビーズ使いを学ぶ				
第3回	手芸テクニック② ビーズ使いを学ぶ				
第4回	手芸テクニック③ マクラメ作りを学ぶ				
第5回	手芸テクニック④ 羊毛フェルト作りを学ぶ				
第6回	手芸テクニック⑤ 編地、モチーフ作りを学ぶ				
第7回	手芸テクニック⑥ 編地、モチーフ作りを学ぶ				
第8回	手芸テクニック⑦ 刺繍テクニックを学ぶ				
第9回	手芸作品デザイン考案①				
第10回	手芸作品デザイン考案②				
第11回	ジェルネイルでネイルチップ作りを学ぶ①				
第12回	ジェルネイルでネイルチップ作りを学ぶ②				
第13回	作品制作①				
第14回	作品制作②				
第15回	作品制作③				
第16回	作品制作④				
第17回	作品制作⑤				
第18回	作品制作⑥				
第19回	作品制作⑦				
第20回	作品制作①				
第21回	作品制作②				
第22回	作品制作③				
第23回	作品制作④				
第24回	作品制作⑤				
第25回	作品制作⑥				
第26回	作品制作⑦				
第27回	まとめ				
第28回	まとめ				
第29回	まとめ				
第30回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

科目名	リテール演習1-3	担当	ココスリー		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
アパレルショップ販売経験の講師により、購買心理に基づいたお客様へのアプローチ手法の講義と演習。アパレルショップでの接客販売、応対を楽しいと感じお客様との会話を楽しめるスキルを身につける。					
時間外に必要な学修					
ショップに出向き、実店舗にて接客(応対)を受け経験値を積むことが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	販売員基本マナー講義、立ち居振る舞い・笑顔・挨拶				
第2回	販売員の1日の流れ、仕事内容を知る				
第3回	動的待機の重要性と挨拶・ファーストアプローチ グループで動的待機ロープレ				
第4回	お声掛けのバリエーション&ショートロープレ 声掛け後の反応をもらえるコツ				
第5回	商品の押しポイント 魅力を伝える クローズドクエスチョンからオープンクエスチョン				
第6回	お客様の好みやワードローブを絡めた商品提案 試着室に行く前にできること				
第7回	試着室での応対のコツ 背中を押す一言				
第8回	会計に行く前にAPPのおすすめ レジロープレ お見送り 再来店に向けての一言				
第9回	ロープレ練習①				
第10回	ロープレ練習②				
第11回	ミニロープレ大会①				
第12回	ミニロープレ大会②				
第13回	店舗実習① ※開催時期により実施スケジュール変更				
第14回	店舗実習② ※開催時期により実施スケジュール変更				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント等		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

科目名	接客販売検定1	担当	早川満知子		
科目分類	講義	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	2単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
講義と模試により授業を行う。国家資格・接客販売技能検定の取得を目指す。					
時間外に必要な学修					
各単元の内容を自宅学習し検定に備えること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、店舗管理経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	小売業としてのホスピタリティ精神の発揮				
第2回	企業倫理とコンプライアンス、職場におけるコミュニケーション				
第3回	売場づくり、商品陳列				
第4回	商品管理、計数				
第5回	商品知識の習得と活用 メンズ①				
第6回	商品知識の習得と活用 メンズ②				
第7回	商品知識の習得と活用 レディス①				
第8回	商品知識の習得と活用 レディス②				
第9回	商品知識の習得と活用 素材と加工				
第10回	生地の種類				
第11回	品質表示とお手入れ方法				
第12回	お手入れ方法と保管方法				
第13回	服の構造、検品				
第14回	後期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
国家資格・接客販売技能検定 対策講座		出席率	70%		
		期末試験	30%		

科目名	ショッププランニング1	担当	岩田佳子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
販売実務経験の講師により、アパレル小売関連業に関する講義と演習、ブランディングや商品計画の作成を行う。アパレル会社の職種、組織や構成を学習し、就職後の組織の理解を深める。また、ブランディング計画の基礎を習得する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的にショップリサーチなどに出かけ、リテールの現場の知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	アパレル職種振り返り アパレル業界の職種の把握				
第2回	アパレル経営に関する計数基礎① 売上分解、店舗管理表				
第3回	アパレル経営に関する計数基礎② 店舗利益、経費				
第4回	アパレル経営に関する計数基礎③ 仕入れに関する計数、計数に関連する用語の整理				
第5回	計数基礎小テスト 計数把握確認テスト				
第6回	仮店舗計画仕入れ、販売、検証① 仮店舗計画、仕入れ、販売計画				
第7回	仮店舗計画仕入れ、販売、検証② 販売、売り上げ検証、結果発表				
第8回	ブランディング① リテール教室商品でのブランディング計画、商品把握、系統決め、役割決定 リサーチ ※課題				
第9回	ブランディング② ブランディング計画立案 リサーチ ※課題				
第10回	ブランディング③ ブランディング計画立案				
第11回	ブランディング④ ブランディング計画立案				
第12回	ブランディング発表準備 チーム発表準備				
第13回	ブランディング発表 チーム発表				
第14回	後期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント等		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形応用1	担当	奥村美智子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
1年生で製作したシャツをもとに応用作品のパターン展開と縫製の実習を行う。シャツワンピースタイプ、ブルゾンタイプのいずれかを選択し、素材選びやディティールデザイン、後加工などでトレンド性を加味する。					
時間外に必要な学修					
準備学習として作品に使用する素材(布、付属)の準備など。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	アイテムデザイン決定①				
第2回	アイテムデザイン決定②				
第3回	アイテムデザイン決定③				
第4回	アイテムデザイン決定④				
第5回	パターン①				
第6回	パターン②				
第7回	パターン③				
第8回	パターン④				
第9回	パターン⑤				
第10回	パターン⑥				
第11回	パターン⑦				
第12回	パターン⑧				
第13回	パターン⑨				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形応用2	担当	奥村美智子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
1年生で製作したシャツをもとに応用作品のパターン展開と縫製の実習を行う。シャツワンピースタイプ、ブルゾンタイプのいずれかを選択し、素材選びやディティールデザイン、後加工などでトレンド性を加味する。					
時間外に必要な学修					
準備学習として作品に使用する素材(布、付属)の準備など。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	パターン⑩				
第2回	パターン⑪				
第3回	パターン⑫				
第4回	パターン⑬				
第5回	パターン⑭				
第6回	裁断・芯貼り①				
第7回	裁断・芯貼り②				
第8回	裁断・芯貼り③				
第9回	裁断・芯貼り④				
第10回	縫製①				
第11回	縫製②				
第12回	縫製③				
第13回	縫製④				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形応用3	担当	奥村美智子・笠松直江		
科目分類	必修/演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
1年生で製作したシャツをもとに応用作品のパターン展開と縫製の実習を行う。シャツワンピースタイプ、ブルゾンタイプのいずれかを選択し、素材選びやディティールデザイン、後加工などでトレンド性を加味する。					
時間外に必要な学修					
準備学習として作品に使用する素材(布、付属)の準備など。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	縫製⑤				
第2回	縫製⑥				
第3回	縫製⑦				
第4回	縫製⑧				
第5回	縫製⑨				
第6回	縫製⑩				
第7回	縫製⑪				
第8回	縫製⑫				
第9回	縫製⑬				
第10回	縫製⑭				
第11回	縫製⑮				
第12回	縫製⑯				
第13回	縫製⑰				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形応用4	担当	奥村美智子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
1年生で製作したシャツをもとに応用作品のパターン展開と縫製の実習を行う。シャツワンピースタイプ、ブルゾンタイプのいずれかを選択し、素材選びやディティールデザイン、後加工などでトレンド性を加味する。					
時間外に必要な学修					
準備学習として作品に使用する素材(布、付属)の準備など。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	縫製⑱				
第2回	縫製⑲				
第3回	縫製⑳				
第4回	縫製㉑				
第5回	縫製㉒				
第6回	縫製㉓				
第7回	縫製㉔				
第8回	縫製㉕				
第9回	縫製㉖				
第10回	縫製㉗				
第11回	縫製㉘				
第12回	縫製㉙				
第13回	縫製㉚				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	服飾造形応用5	担当	奥村美智子・笠松直江		
科目分類	必修/演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
1年生で製作したシャツをもとに応用作品のパターン展開と縫製の実習を行う。シャツワンピースタイプ、ブルゾンタイプのいずれかを選択し、素材選びやディティールデザイン、後加工などでトレンド性を加味する。					
時間外に必要な学修					
準備学習として作品に使用する素材(布、付属)の準備など。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	後加工①				
第2回	後加工②				
第3回	後加工③				
第4回	後加工④				
第5回	後加工⑤				
第6回	後加工⑥				
第7回	後加工⑦				
第8回	後加工⑧				
第9回	後加工⑨				
第10回	後加工⑩				
第11回	後加工⑪				
第12回	後加工⑫				
第13回	完成、提出				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

科目名	デザイン画応用1	担当	大岡晶子		
科目分類	必修/演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
デザイン画の基本的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、コンテスト参加を通して実践力を身に付ける。ハンガーイラストの技法の習得と、後期に制作するNFファッションショーに向けての企画提案をする上で必要になる技法を学習する。随時各種コンテストに応募。					
時間外に必要な学修					
店頭を見て仕様を理解し、ハンガーイラスト等の時に反映できるよう勉強する。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	オリエンテーション 早描き(クロッキー)4～5名でグループを作り順番にモデルをしながら早描き。 これ以降の授業で毎回始めに早描きを行う。				
第2回	ハンガーイラスト①・・・復習 1年次の復習				
第3回	ハンガーイラスト②・・・応用 トップスのハンガーイラスト				
第4回	ハンガーイラスト③・・・応用 ボトムスのハンガーイラスト				
第5回	素材表現① デニム、プリント				
第6回	素材表現② 先染め、レース				
第7回	模写①(水彩) モードエモードから今シーズン注目スタイルをピックアップし、模写する。 (水彩を必修課題とする。)				
第8回	模写②(水彩) モードエモードから今シーズン注目スタイルをピックアップし、模写する。 (水彩を必修課題とする。)				
第9回	革製品の描き方① 革コンテスト参加				
第10回	革製品の描き方② 革コンテスト参加				
第11回	コンテスト対応①				
第12回	コンテスト対応②				
第13回	ハンガーイラスト④ OOTD 自撮り写真をもとにスタイル画とハンガーイラストを描きOOTDマップにして提出				
第14回	ハンガーイラスト⑤ OOTD 自撮り写真をもとにスタイル画とハンガーイラストを描きOOTDマップにして提出				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

科目名	デザイン画応用2	担当	大岡晶子		
科目分類	必修/演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
デザイン画の描画技術を講義と演習、実技練習で学び、企画書に向けたデザイン画を描く。ハンガーイラストの技法の習得と、後期に制作するNFファッションショーに向けての企画提案をする上で必要になる技法を学習する。					
時間外に必要な学修					
店頭を見て仕様を理解し、ハンガーイラスト等の時に反映できるよう勉強する。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	全国ファッションデザイン画コンクール①				
第2回	全国ファッションデザイン画コンクール②				
第3回	シューズコンテスト①				
第4回	シューズコンテスト②				
第5回	学内デザイン画コンテスト①				
第6回	学内デザイン画コンテスト②				
第7回	その他のコンテスト対応				
第8回	素材表現① ニット、ファー				
第9回	素材表現② ニット、ファー				
第10回	ハンガーイラスト①・・・アウター				
第11回	ハンガーイラスト②・・・アウター(非ウール)				
第12回	ハンガーイラスト③・・・コート				
第13回	模写①(水彩) モードエモードから今シーズン注目スタイルをピックアップし、模写する。 (水彩を必修課題とする。)				
第14回	模写②(水彩) モードエモードから今シーズン注目スタイルをピックアップし、模写する。 (水彩を必修課題とする。)				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	ファッション情報1	担当	安達竜也		
科目分類	必修／講義	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	2単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
実社会での実例を挙げ、効果的なマーケティング、デザイン基礎について学ぶケーススタディ。ファッションの現状を鑑みた傾向と分析、それに基づく実践的な能力開発を目的とする。					
時間外に必要な学修					
事前に織研新聞、コレクション情報などに目を通し、業界の現状について予備知識を得ておく事。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での素材・商品企画、MD、ディレクション経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ガイダンス 授業の概要と進め方について				
第2回	ファッション業界の現状 アパレルの業態変化・就活のポイント				
第3回	ファッションビジネスの変化① SDGsの不都合な現実				
第4回	ファッションビジネスの変化② SDGsから次のステージに				
第5回	マーケティングの基礎と重要な位置付け 基礎1				
第6回	マーケティングでわかる客離れの原因と対策 基礎2				
第7回	イメージの伝達・視覚効果 タイポグラフィー1				
第8回	イメージの伝達・視覚効果 タイポグラフィー2				
第9回	コンポジションの基本 印象に残る魅せ方1				
第10回	コンポジションの基本 印象に残る魅せ方2				
第11回	企画書の組み立て プレゼンテーションの演出効果1				
第12回	企画書の組み立て プレゼンテーションの演出効果2				
第13回	ネット時代に必須のオンライン戦略とは				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
コレクション情報誌		出席率	12%		
		課題・レポート	48%		
		期末試験	40%		

ファッション流通科

科目名	ファッション情報2	担当	安達竜也		
科目分類	講義	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	2単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
実社会での実例を挙げ、効果的なマーケティング、デザイン基礎について学ぶケーススタディ。ファッションの現状を鑑みた傾向と分析、それに基づく実践的な能力開発を目的とする。					
時間外に必要な学修					
事前に織研新聞、コレクション情報などに目を通し、業界の現状について予備知識を得ておく事。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での素材・商品企画、MD、ディレクション経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	色彩効果① 基礎編				
第2回	色彩効果② 応用編1				
第3回	色彩効果③ 応用編2				
第4回	色彩効果④ 実践編・プロの基本技術と知識				
第5回	ショップのフェイスコントロールと在庫管理のテクニック				
第6回	ECマーチャンダイジング 戦略的な商品構成				
第7回	現代ファッションビジネスに必要なデザインスキル				
第8回	ECマーチャンダイジング オンラインに移行するマーケットに対する仕掛けとは				
第9回	初見のお客様をリピーター、顧客にする仕掛け				
第10回	つかみと魅せ方 人の気持ちをそそる演出法				
第11回	ブランドが自滅する理由と再構築の事例				
第12回	さらに変化するファッションビジネスの業態				
第13回	企業の中のブランド戦略				
第14回	後期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
コレクション情報誌		出席率	12%		
		課題・レポート	48%		
		期末試験	40%		

ファッション流通科

科目名	NF作品企画	担当	河口政靖・佐藤弥生・特別講師		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	2単位 (60時間)
授業概要と到達目標					
サステナビリティを総合テーマに掲げ、リユース商品を扱う企業のプロモーション企画を立てる。企画内容は後期からの授業で作成するコーディネート作品として「NFFF」ファッションショーにて発表する。					
時間外に必要な学修					
事前にコレクション情報誌などに目を通し、トレンドやファッション業界の現状について予備知識を得ておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	山口先生講義①				
第2回	山口先生講義②				
第3回	NF作品企画導入				
第4回	協賛企業について動画視聴				
第5回	協賛企業リサーチ①				
第6回	協賛企業リサーチ②				
第7回	グループ課題A 製作① リサーチ含む				
第8回	グループ課題A 製作② リサーチ含む				
第9回	グループ課題A 制作③				
第10回	グループ課題A 制作④				
第11回	グループ課題A 制作⑤ 完成・提出				
第12回	グループ課題A 制作⑥ 完成・提出				
第13回	グループ課題A 店舗①				
第14回	グループ課題A 店舗②				
第15回	グループ課題A 店舗③				
第16回	グループ課題A 店舗④				
第17回	グループ課題A 店舗⑤				
第18回	グループ課題A 店舗⑥				
第19回	グループ課題A 店頭⑦				
第20回	グループ課題A 店頭⑧				
第21回	グループ課題A 店頭⑨				
第22回	グループ課題A 店頭⑩ 山口先生 ショー作品課題発表				
第23回	ショー作品 ディレクションシート①				
第24回	ショー作品 ティレクションシート②				
第25回	ショー作品 ディレクションシート③				
第26回	ショー作品 ディレクションシート④				
第27回	ショー作品 ディレクションシート⑤				
第28回	ショー作品 ディレクションシート⑥				
第29回	ショー作品 ディレクションシート⑦				
第30回	ショー作品 ディレクションシート⑧				
		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率	70%		
		課題・レポート	30%		

科目名	NF作品制作1	担当	吉村ゆかり・奥村美智子 特別講師：山口壮大		
科目分類	実習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	3単位 (90時間)
授業概要と到達目標					
各グループの企画テーマに応じてリサーチ、プランニング、デザイン出しなどを個別に指導する。卒業作品発表イベントとして開催される「NFFF」ファッションショーに向けて作品を制作する。					
時間外に必要な学修					
事前にコレクション情報誌などに目を通し、トレンドやファッション業界の現状について予備知識を得ておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	修正企画案発表 制作担当教員にプレゼンテーション 制作、リメイク、購入確認 制作担当確認、モデル選定				
第2回	コーディネート作品制作① 素材選定				
第3回	コーディネート作品制作② 素材選定				
第4回	コーディネート作品制作③ パターン制作、リメイク、購入、協賛企業提出用企画書制作				
第5回	コーディネート作品制作④ パターン制作、リメイク、購入、協賛企業提出用企画書制作				
第6回	コーディネート作品制作⑤ パターン制作、リメイク、購入、協賛企業提出用企画書制作				
第7回	コーディネート作品制作⑥ パターン制作、リメイク、購入、協賛企業提出用企画書制作				
第8回	コーディネート作品制作⑦ 仮縫い制作				
第9回	コーディネート作品制作⑧ 仮縫い制作				
第10回	コーディネート作品制作⑨ 仮縫い制作				
第11回	コーディネート作品制作⑩ 仮縫い制作				
第12回	コーディネート作品制作⑪ 仮縫い制作				
第13回	コーディネート作品制作⑫ 仮縫い制作				
第14回	コーディネート作品制作⑬ 仮縫い制作、生地スワッチ決定				
第15回	コーディネート作品制作⑭ 仮縫い制作、生地スワッチ決定				
第16回	コーディネート作品制作⑮ 仮縫い制作、プレゼンテーション準備				
第17回	コーディネート作品制作⑯ 仮縫い制作、プレゼンテーション準備				

授業内容		
第18回	仮縫いによるコーディネートチェック及びスワッチチェック① 講師：山口壮大	
第19回	仮縫いによるコーディネートチェック及びスワッチチェック② 講師：山口壮大	
第20回	仮縫いによるコーディネートチェック及びスワッチチェック③ 講師：山口壮大	
第21回	仮縫いによるコーディネートチェック及びスワッチチェック④ 講師：山口壮大	
第22回	コーディネート修正① パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第23回	コーディネート修正② パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第24回	コーディネート修正③ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第25回	コーディネート修正④ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第26回	コーディネート修正⑤ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第27回	コーディネート修正⑥ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第28回	コーディネート修正⑦ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第29回	コーディネート修正⑧ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第30回	コーディネート修正⑨ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第31回	コーディネート修正⑩ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第32回	コーディネート修正⑪ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第33回	コーディネート修正⑫ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第34回	コーディネート修正⑬ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第35回	コーディネート修正⑭ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第36回	コーディネート修正⑮ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第37回	コーディネート修正⑯ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第38回	コーディネート修正⑰ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第39回	コーディネート修正⑱ パターン修正、再組み立て、本番作品制作	
第40回	まとめ	
第41回	まとめ	
第42回	まとめ	
第43回	まとめ	
第44回	まとめ	
第45回	まとめ	
教科書教材		評価基準と評価率
		出席率 30%
		課題・レポート 70%
その他特記事項		

科目名	NF作品制作2	担当	吉村ゆかり・奥村美智子 特別講師：山口壮太		
科目分類	必修／実習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	2単位 (60時間)
授業概要と到達目標					
各グループの企画テーマに応じてリサーチ、プランニング、デザイン出しなどを個別に指導する。卒業作品発表イベントとして開催される「NFFF」ファッションショーに向けて作品を制作する。					
時間外に必要な学修					
事前にコレクション情報誌などに目を通し、トレンドやファッション業界の現状について予備知識を得ておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	コーディネート修正⑰ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第2回	コーディネート修正⑱ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第3回	コーディネート修正⑲ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第4回	コーディネート修正⑳ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第5回	コーディネート修正㉑ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第6回	コーディネート修正㉒ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第7回	コーディネート修正㉓ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第8回	コーディネート修正㉔ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第9回	コーディネート修正㉕ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第10回	コーディネート修正㉖ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第11回	コーディネート修正㉗ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第12回	コーディネート修正㉘ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第13回	コーディネート修正㉙ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第14回	コーディネート修正㉚ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第15回	コーディネート修正㉛ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第16回	コーディネート修正㉜ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第17回	コーディネート修正㉝ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第18回	コーディネート修正㉞ パターン修正、再組み立て、本番作品制作				
第19回	最終コーディネートチェック① 講師：山口壮太				
第20回	最終コーディネートチェック② 講師：山口壮太				
第21回	最終コーディネートチェック③ 講師：山口壮太				
第22回	最終コーディネートチェック④ 講師：山口壮太				
第23回	作品提出準備①				
第24回	作品提出準備②				
第25回	作品提出準備③				
第26回	作品提出準備④				
第27回	まとめ				
第28回	まとめ				
第29回	まとめ				
第30回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

ファッション流通科

科目名	NF作品制作3	担当	河口政靖・大河内俊宏		
科目分類	実習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	2単位 (60時間)
授業概要と到達目標					
卒業作品発表イベントとして開催される「NFFF」ファッションショーに向けてヘアメイク、舞台演出、映像制作などを含めてステージで発表するための準備とショー終了後の作品展示を行う。					
時間外に必要な学修					
事前にコレクション情報誌などに目を通し、トレンドやファッション業界の現状について予備知識を得ておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での営業、商品企画、デザイン、販売の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ショー準備① ヘアメイク案出し、ペーパーメイク作成				
第2回	ショー準備② ヘアメイク材料確認				
第3回	ショー準備③ ヘアメイク練習				
第4回	ショー準備④ ヘアメイク練習				
第5回	ショー準備⑤ ステージ演出プラン				
第6回	ショー準備⑥ ステージ演出プラン				
第7回	ショー準備⑦ 音楽選出				
第8回	ショー準備⑧ 舞台、モデリング、音楽、照明、フィッターなど最終決定と仕上げ				
第9回	演出打ち合わせ① 音楽、モデリング決定				
第10回	演出打ち合わせ② 音楽、モデリング決定				
第11回	演出打ち合わせ③ 音楽、モデリング決定				
第12回	映像制作① 導入授業				
第13回	映像制作② 絵コンテ制作				
第14回	映像制作③ 絵コンテ制作				
第15回	映像制作④ 絵コンテ打ち合わせ				
第16回	映像制作⑤ 絵コンテ打ち合わせ				
第17回	映像制作⑥ 撮影準備、ロケハン				
第18回	映像制作⑦ 撮影準備、撮影許可取り				
第19回	映像制作⑧ 撮影				
第20回	映像制作⑨ 撮影				
第21回	映像制作⑩ 編集確認				
第22回	ルックブック撮影①				
第23回	ルックブック撮影②				
第24回	ルックブック撮影③				
第25回	企画書ファイル制作①				
第26回	企画書ファイル制作②				
第27回	企画書ファイル制作③				
第28回	作品展示①				
第29回	作品展示②				
第30回	作品展示③				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率 100%		準備の進み具合により授業回数を変更する場合があります	

ファッション流通科

科目名	造形美術	担当	矢部達也		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
課題に応じ講義と演習、実習の形式で学ぶ。ベーシックな造形力、色彩力と、豊かな発想力を身につけることを目的として、美術の歴史や鑑賞の学習も含め、感覚やかたちや言葉に表す力の獲得を目指す。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的に美術館、博物館などに出かけ知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
ディスプレイデザイナーとしての経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	授業説明、基礎(1)形の感性				
第2回	紙の立体化(1)構想・制作				
第3回	紙の立体化(2)制作・発表				
第4回	オブジェ演習A(1/制作)				
第5回	オブジェ演習A(2/制作)				
第6回	オブジェ演習B(1/構想・制作)				
第7回	オブジェ演習B(2/制作)				
第8回	オブジェ演習B(3/制作)				
第9回	オブジェ演習B(4/制作)				
第10回	基礎(2)色の感性				
第11回	企画演習(1/概要・構想)				
第12回	企画演習(2/制作)				
第13回	企画演習(3/制作)				
第14回	基礎(3)アート鑑賞				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

ファッション流通科

科目名	ファッションビジネス演習2-1	担当	早川満知子		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	2単位 (60時間)
授業概要と到達目標					
日本のファッション主要都市へ足を運びファッションの現状を理解してプレゼンテーション。卒業生による企業やECでの経験を講義形式で受講。実際のビジネスモデルの立案や利益計算などを学習。また、話題性のある舞台芸術やパフォーマンスなどを鑑賞し、ファッションビジネスとのつながりを考える。					
時間外に必要な学修					
各授業内容についての事前調査やファッション業界以外の時事的な話題の収集。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、店舗管理経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	卒業生セミナー				
第2回	年金セミナー				
第3回	金融リテラシーセミナー①				
第4回	金融リテラシーセミナー②				
第5回	トレンドセミナー				
第6回	研修旅行計画表作成				
第7回	研修旅行①				
第8回	研修旅行②				
第9回	研修旅行③				
第10回	研修旅行④				
第11回	研修旅行⑤				
第12回	研修旅行⑥				
第13回	研修旅行⑦				
第14回	研修旅行⑧				
第15回	研修旅行リサーチ内容まとめ①				
第16回	研修旅行リサーチ内容まとめ②				
第17回	芸術・文化鑑賞①				
第18回	芸術・文化鑑賞②				
第19回	芸術・文化鑑賞③				
第20回	芸術・文化鑑賞④				
第21回	芸術・文化鑑賞⑤				
第22回	芸術・文化鑑賞⑥				
第23回	芸術・文化鑑賞⑦				
第24回	芸術・文化鑑賞⑧				
第25回	芸術・文化鑑賞⑨				
第26回	芸術・文化鑑賞⑩				
第27回	芸術・文化鑑賞⑪				
第28回	芸術・文化鑑賞⑫				
第29回	NFセミナー				
第30回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率 100%			

ファッション流通科

科目名	ファッションビジネス演習2-2	担当	岩田佳子		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (36時間)
授業概要と到達目標					
販売実務経験の講師により、ロールプレイング大会に向けた応対演習(アプローチ、お聞き出し、ご提案、クロージング)を行う。ロールプレイングでの接客対応、実店舗でのお客様対応の基礎を習得する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にもあらゆる店舗のリサーチ、お客様動向に興味を持ち自ら応対(接客)を受け体感することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	接客販売の基礎① 接客8大用語、笑顔トレーニング、短時間ロールプレイング				
第2回	接客販売の基礎② 短時間ロールプレイング審査				
第3回	接客販売の基礎③、応対レポートの提出 観察、反応トレーニング				
第4回	接客販売の基礎④、応対レポートの提出 短時間ロールプレイング審査				
第5回	接客販売トレーニング① 応対レポートの提出 お聞き出しトレーニング				
第6回	接客販売トレーニング② 応対レポートの提出 短時間ロールプレイング審査				
第7回	店舗コンセプトを想定した商品選定、短時間ロープレ① リテール商品、自身の商品を組み合わせロープレ商品選び (大会コンセプトに合わせた商品選定)、ミニロープレ実施				
第8回	店舗コンセプトを想定した商品選定、短時間ロープレ② リテール商品、自身の商品を組み合わせロープレ商品選び (大会コンセプトに合わせた商品選定)、ミニロープレ実施				
第9回	店舗コンセプトを想定した商品選定、短時間ロープレ③ リテール商品、自身の商品を組み合わせロープレ商品選び (大会コンセプトに合わせた商品選定)、ミニロープレ実施				
第10回	店舗コンセプトを想定した商品選定、短時間ロープレ④ リテール商品、自身の商品を組み合わせロープレ商品選び (大会コンセプトに合わせた商品選定)、ミニロープレ実施				
第11回	ロールプレイングトレーニング① 挨拶、所作確認、導入会話				
第12回	ロールプレイングトレーニング② お聞き出し、セールストーク、提案(商品希望があれば対応)				
第13回	ロールプレイングトレーニング③ コーディネート、クロージング、6分の意識				
第14回	ロールプレイングトレーニング④ 通しロールプレイング、お聞き出し強化				
第15回	ロールプレイングトレーニング⑤ 集中トレーニング				
第16回	ロールプレイングトレーニング⑥ 集中トレーニング				
第17回	ロールプレイングトレーニング⑦ 集中トレーニング				
第18回	ロールプレイングトレーニング⑧ 集中トレーニング				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

ファッション流通科

科目名	就職特別講座2-1	担当	桐谷里砂・早川満知子・外部講師・他		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
就職活動に対する心構え、実際の活動方法や進路決定について、講義、カウンセリング、実技演習の形式で細かく指導する。各自の目標とする企業への確にアプローチし、希望の企業の就職内定をいただく。					
時間外に必要な学修					
多様化、複雑化するアパレル業界の状況を把握するため、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛ける。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	SPI模擬テスト				
第2回	昨年度の求人状況について 求人をお願いしている企業の紹介				
第3回	履歴書・エントリーシートの記入方法復習、企業説明会用名刺作成				
第4回	企業説明会①				
第5回	企業説明会②				
第6回	企業説明会后 個別面談				
第7回	面接練習 志望企業に合わせた面接練習				
第8回	就職用書類作成 志望企業に合わせた書類、持参資料作成				
第9回	個別対応①				
第10回	個別対応②				
第11回	個別対応③				
第12回	個別対応④				
第13回	個別対応⑤				
第14回	個別対応⑥				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
就職ガイドブック ファイル SPI問題集		出席率 100%			

ファッション流通科

科目名	就職特別講座2-2	担当	桐谷里砂・早川満知子・外部講師・他		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
就職活動に対する心構え、実際の活動方法や進路決定について、講義、カウンセリング、実技演習の形式で細かく指導する。各自の目標とする企業への確にアプローチし、希望の企業の就職内定をいただく。					
時間外に必要な学修					
多様化、複雑化するアパレル業界の状況を把握するため、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛ける。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	個別対応①				
第2回	個別対応②				
第3回	個別対応③				
第4回	個別対応④				
第5回	個別対応⑤				
第6回	個別対応⑥				
第7回	個別対応⑦				
第8回	個別対応⑧				
第9回	個別対応⑨				
第10回	個別対応⑩				
第11回	個別対応⑪				
第12回	個別対応⑫				
第13回	個別対応⑬				
第14回	個別対応⑭				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
就職ガイドブック ファイル SP I問題集		出席率 100%			

科目名	スタイリスト演習2-1	担当	大内愛深		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要な実務的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、イベントなどに参加して実践力を身に付ける。ファッションだけではなく、ライフスタイル全般を演出するために必要な知識、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの能力を養う。					
時間外に必要な学修					
コレクション情報誌、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	スタイリストの仕事について① 媒体と仕事の流れについて、就職希望調査				
第2回	スタイリストの仕事について② 心構え				
第3回	和食器講義① 種類、特徴について				
第4回	和食器講義② 取り扱い、コーディネートについて				
第5回	和食器案出し 手びねり、ろくろの2種類の案出し				
第6回	ブライダルコーディネート① フォーマルシーン、ドレスの種類、取り扱いについて				
第7回	ブライダルコーディネート② 新郎、参列者、アクセサリー小物について				
第8回	ブライダルコーディネート③ ドレス、燕尾服着装練習				
第9回	変身コーディネート① グループ決め、案出し				
第10回	変身コーディネート② 衣装調達、ヘアメイク案出し				
第11回	裾上げ実習① パンツの裾上げ応急処置				
第12回	裾上げ実習② パンツの裾上げ処理まつり早縫い				
第13回	カンガショー企画① タンザニア解説				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	80%		
		課題・レポート	20%		

ファッション流通科 スタイリストプラン

科目名	スタイリスト演習2-2	担当	大内愛深・亀井幸一		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要な実務的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、イベントなどに参加して実践力を身に付ける。ファッションだけではなく、ライフスタイル全般を演出するために必要な知識、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの能力を養う。					
時間外に必要な学修					
コレクション情報誌、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	変身コーディネート③ ヘアメイク				
第2回	変身コーディネート④ 撮影				
第3回	陶芸実習① 陶芸実習:手びねり制作				
第4回	陶芸実習② 陶芸実習:ろくろ制作				
第5回	陶芸実習③ 瀬戸陶芸リサーチ				
第6回	ブランド研究① 4大都市コレクション情報解説				
第7回	ブランド研究② 個々の視点でのブランド分析				
第8回	ブランド研究③ リサーチ、まとめ				
第9回	カンガショー企画② 係決め				
第10回	カンガショー企画③ 企画案出し				
第11回	カンガショー企画④ 演出決め				
第12回	カンガショー企画⑤ 布地管理、布地決め				
第13回	カンガショー企画⑥ コーディネート				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	90%		
		課題・レポート	10%		

ファッション流通科 スタイリストプラン

科目名	スタイリスト演習2-3	担当	大内愛深		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要な実務的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、イベントなどに参加して実践力を身に付ける。ファッションだけではなく、ライフスタイル全般を演出するために必要な知識、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの能力を養う。					
時間外に必要な学修					
コレクション情報誌、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	カンガショー企画⑦ コーディネート				
第2回	カンガショー企画⑧ コーディネート				
第3回	カンガショー企画⑨ モデリング、ヘアメイク				
第4回	カンガショー企画⑩ 音楽決め、出順表作成				
第5回	カンガショー企画⑪ コーディネートチェック				
第6回	カンガショー企画⑫ コーディネートチェック				
第7回	カンガショー企画⑬ コーディネートチェック				
第8回	カンガショー企画⑭ コーディネートチェック				
第9回	カンガショー企画⑮ コーディネートチェック ヘアメイク練習				
第10回	カンガショー企画⑯ コーディネートチェック ヘアメイク練習				
第11回	カンガショー企画⑰ 確認				
第12回	カンガショー企画⑱ 確認				
第13回	カンガショー企画⑲ リハーサル				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率 100%			

ファッション流通科 スタイリストプラン

科目名	スタイリスト演習2-4	担当	大内愛深		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要な実務的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、イベントなどに参加して実践力を身に付ける。ファッションだけではなく、ライフスタイル全般を演出するために必要な知識、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの能力を養う。					
時間外に必要な学修					
コレクション情報誌、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	カンガショー企画⑩ リハーサル				
第2回	カンガショー企画⑪ 片付け、搬入準備				
第3回	カンガショー企画⑫ ヘアメイク				
第4回	カンガショー企画⑬ 搬入、現地リハ				
第5回	カンガショー企画⑭ 本番、搬出				
第6回	カンガショー企画⑮ 片付け、洗濯				
第7回	スチームアイロン実習①				
第8回	置き撮り①				
第9回	置き撮り②				
第10回	トルソー撮影① メンズサイズについて				
第11回	トルソー撮影② メンズアイテムの扱いについて				
第12回	ハンガー掛け撮影①				
第13回	ハンガー掛け撮影②				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	70%		
		期末試験	30%		

ファッション流通科 スタイリストプラン

科目名	スタイリスト演習2-5	担当	大内愛深		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要な実務的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、イベントなどに参加して実践力を身に付ける。ファッションだけではなく、ライフスタイル全般を演出するために必要な知識、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの能力を養う。					
時間外に必要な学修					
コレクション情報誌、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	洋食器講義① 種類や取り扱い、テーブルマナーについて				
第2回	洋食器講義② テーブルコーディネート、撮影時の注意について				
第3回	洋食器講義③ 美術鑑賞				
第4回	洋食器講義④ リサーチ、まとめ				
第5回	アクセサリー撮影				
第6回	帽子撮影				
第7回	バッグ撮影				
第8回	タグ管理方法と重要性、スタイリスト道具				
第9回	自分プロデュース①(衣)				
第10回	自分プロデュース②(食)				
第11回	自分プロデュース③(住)				
第12回	女優コーディネート①				
第13回	女優コーディネート②				
第14回	まとめ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	80%		
		課題・レポート	20%		

ファッション流通科 スタイリストプラン

科目名	スタイリスト演習2-6	担当	大内愛深・岸野美代子・松井尚子・高山聡美		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
スタイリストに必要な実務的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、イベントなどに参加して実践力を身に付ける。ファッションだけではなく、ライフスタイル全般を演出するために必要な知識、コーディネート技術、情報を学び、多方面で活躍できるスタイリストの能力を養う。					
時間外に必要な学修					
コレクション情報誌、雑誌、テレビ番組やネットのコンテンツなどに目を通す。学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして知識を広げておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
ショー、CM、雑誌関連のスタイリスト経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	女優コーディネート③				
第2回	女優コーディネート④				
第3回	スチームアイロン実習②				
第4回	和服の講義① 和服の素材について 講師:高山聡美				
第5回	和服の講義② 和服の種類について 講師:高山聡美				
第6回	和服の講義③ 和服の取り扱いについて 講師:高山聡美				
第7回	和服の講義④ 和服のTPOやコーディネートについて 講師:高山聡美				
第8回	和服を取り入れた和洋折衷コーディネート演習① コーディネート 講師:高山聡美				
第9回	和服を取り入れた和洋折衷コーディネート演習②				
	ポートフォリオ、SNS投稿 講師:高山聡美				
第10回	フラワーアレンジメント講義①				
	生花の種類、取り扱いについて 講師:フローリスト 松井尚子				
第11回	フラワーアレンジメント講義② コーディネートについて 講師:フローリスト 松井尚子				
第12回	フラワーアレンジメント講義③ アレンジメント 講師:フローリスト 岸野美代子				
第13回	フラワーアレンジメント講義④ ヘアオーナメント 講師:フローリスト 岸野美代子				
第14回	後期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	70%		
		期末試験	30%		

科目名	ヘア・メイク2-1	担当	吉田桂子		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ヘアメイクのデザイン力を高めるための講義、演習を行い、作品を写真撮影する。ヘアメイクの応用的な知識と技術を身につけ、ヘアスタイルがまとめられる力と、イメージメイクができる力を養う。作品の写真撮影をし、ポートフォリオを作成する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的に情報を収集し、ヘアメイクの知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
撮影アシスタント、ヘアメイクアップアーティストの経験を活かし、実践的な実習授業を行う。					
授業内容					
第1回	スキンケア・悩み別メイク				
第2回	クイックヘアアレンジ 写真撮影				
第3回	トレンドメイク、時代別メイク① 写真撮影				
第4回	トレンドメイク、時代別メイク② 写真撮影				
第5回	アップスタイル① 写真撮影				
第6回	アップスタイル② 写真撮影				
第7回	ダウンスタイル① 写真撮影				
第8回	ダウンスタイル② 写真撮影				
第9回	ゴージャス、クール、エレガント、キュートイメージ別メイク① 写真撮影				
第10回	ゴージャス、クール、エレガント、キュートイメージ別メイク② 写真撮影				
第11回	ケサランパサランメイクコンテストのデザイン案出し、材料決め①				
第12回	ケサランパサランメイクコンテストのデザイン案出し、材料決め②				
第13回	ケサランパサランメイクコンテスト写真撮影①				
第14回	ケサランパサランメイクコンテスト写真撮影②				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

科目名	ヘア・メイク2-2	担当	吉田桂子		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ヘアメイクのデザイン力を高めるための講義、演習を行い、作品を写真撮影する。ヘアメイクの応用的な知識と技術を身につけ、ヘアスタイルがまとめられる力と、イメージメイクができる力を養う。作品の写真撮影をし、ポートフォリオを作成する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的に情報を収集し、ヘアメイクの知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
撮影アシスタント、ヘアメイクアップアーティストの経験を活かし、実践的な実習授業を行う。					
授業内容					
第1回	接客授業① サロンワークでのカウンセリング				
第2回	接客授業② サロンワークでのヘア・メイク仕上げ				
第3回	ハロウィンメイク① 傷メイク				
第4回	ハロウィンメイク② 骸骨メイク				
第5回	動物メイク①				
第6回	動物メイク②				
第7回	キャラクターメイク① ヘア・メイク				
第8回	キャラクターメイク② 衣装着替え、撮影				
第9回	ヘアメイクアレンジ① パーソナルカラーメイク				
第10回	ヘアメイクアレンジ② パーソナルカラー、ヘアアレンジ				
第11回	ヘアメイクアレンジ③ ブライダルメイク				
第12回	ヘアメイクアレンジ④ ブライダルヘアアレンジ				
第13回	セレモニーヘアメイク① 卒業式、成人式				
第14回	セレモニーヘアメイク②				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

ファッション流通科 スタイリストプラン

科目名	リテール演習S2	担当	河口清香		
科目分類	実習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ファッションアドバイザーとして、店舗の即戦力となるように基本的な知識と技術を、ロールプレイングを交えて学習する。ファッションアドバイザーやバイヤーなど、アパレル小売関連業に就職後の実務に対応できるような即戦力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
授業以外にも積極的にショッピングリサーチなどに出かけ、ファッションに関する知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、店舗管理経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	サービス業務に対する心構え				
第2回	立ち振る舞いについて・敬語				
第3回	電話対応①				
第4回	電話対応②				
第5回	ネクタイ・スカーフの結び方①				
第6回	ネクタイ・スカーフの結び方②				
第7回	ディスカッション				
第8回	コメント練習① 素材、取り扱い				
第9回	コメント練習② ディティール、コーディネート				
第10回	コメント練習③ 目的別、お聞き出し				
第11回	接客ロールプレイングでの実演練習①				
第12回	接客ロールプレイングでの実演練習②				
第13回	接客ロールプレイングでの実演練習③				
第14回	実技試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	70%		
		課題・レポート	30%		

科目名	服飾手芸1	担当	奥村美智子		
科目分類	実習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	2単位 (60時間)
授業概要と到達目標					
コレクション情報誌などを参考に、自由な発想で手芸的な技法を用いた作品を制作する。衣服と装飾ディテールやアクセサリー・雑貨のコーディネートバランスを学び、魅力的なコーディネート提案ができるようにする。					
時間外に必要な学修					
日頃から、店頭やメディアなどに目を配り、目新しいデザイン、興味のあるデザインなどの情報を収集する。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	授業説明、手芸テクニックを知る ビーズ、マクラメ、編み物、刺繍、羊毛フェルトについて				
第2回	手芸テクニック① ビーズ使いを学ぶ				
第3回	手芸テクニック② ビーズ使いを学ぶ				
第4回	手芸テクニック③ マクラメ作りを学ぶ				
第5回	手芸テクニック④ 羊毛フェルト作りを学ぶ				
第6回	手芸テクニック⑤ 編地、モチーフ作りを学ぶ				
第7回	手芸テクニック⑥ 編地、モチーフ作りを学ぶ				
第8回	手芸テクニック⑦ 刺繍テクニックを学ぶ				
第9回	手芸作品デザイン考案①				
第10回	手芸作品デザイン考案②				
第11回	ジェルネイルでネイルチップ作りを学ぶ①				
第12回	ジェルネイルでネイルチップ作りを学ぶ②				
第13回	作品制作①				
第14回	作品制作②				
第15回	作品制作③				
第16回	作品制作④				
第17回	作品制作⑤				
第18回	作品制作⑥				
第19回	作品制作⑦				
第20回	作品制作①				
第21回	作品制作②				
第22回	作品制作③				
第23回	作品制作④				
第24回	作品制作⑤				
第25回	作品制作⑥				
第26回	作品制作⑦				
第27回	まとめ				
第28回	まとめ				
第29回	まとめ				
第30回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

科目名	リテール演習2-1	担当	ココスリー		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
アパレル面接官経験の講師により、就職活動時必要なスキルの講義と演習、就職後にも役立つ自己表現力を身に付けるロールプレイングの実施を行う。自身の良さを正確にアピールして、希望の就職先の内定をもらう。また、就職後も即戦力となれる様、提案力とチームビルディングのスキルも習得する。					
時間外に必要な学修					
一般常識、時事ネタなどに気を配り、幅広い年齢の方と交流をし、知識の幅を広げる努力をすることが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	エントリーシートの書き方のコツ講義 参考資料を元に解説し書き方を学ぶ				
第2回	面接の種類・面接の受け方の講義 エントリーシート作成				
第3回	グループディスカッションのコツ講義 入室から聞く態度まで学び実践練習				
第4回	エントリーシート作成続き				
第5回	希望の企業を探す 探し方講義から企業レポート作成				
第6回	企業の徹底リサーチ リサーチを元にエントリーシート修正 個人面接練習開始				
第7回	集団面接練習後フィードバック・エントリーシート修正・個人練習① (動画撮影し客観的に見る)				
第8回	集団面接練習後フィードバック・エントリーシート修正・個人練習② (動画撮影し客観的に見る)				
第9回	個人面接練習①				
第10回	個人面接練習②				
第11回	グループワーク「理想の面接」動画作成(集団面接、個人面接、グループディスカッション)				
第12回	グループワーク「理想の面接」動画作成・発表会				
第13回	エントリーシート写真撮影練習①				
第14回	エントリーシート写真撮影練習②				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント等		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

科目名	リテール演習2-2	担当	ココスリー		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
販売実務経験の講師により、ロールプレイング大会に向けた応対演習（アプローチ、お聞き出し、ご提案、クロージング）を行う。ロールプレイングでの接客対応、実店舗でのお客様対応の基礎を習得する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にもあらゆる店舗のリサーチ、お客様動向に興味を持ち自ら応対（接客）を受け体感することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ブランドの特性（セルフ型・コンサル型）別による応対の基本と優先順位講義				
第2回	声のかけ方・反応が特にならない時の原因と対策・観察コメントからの商品メリットお伝え方法				
第3回	店舗実習に臨む心構え講義 ロープレ練習（お客様ニーズ設定あり）				
第4回	ロープレ練習（お客様ニーズ設定あり）				
第5回	1点の商品説明だけにならない応対講義 グループごとにロープレ練習 他人の接客を見て学ぶ 講師フィードバック				
第6回	コーデ提案講義（お持ちの服を伺う） グループごとにロープレ練習 他人の接客を見て学ぶ 講師フィードバック				
第7回	ロープレ大会お客様ニーズ（男女各6種類）でロープレ練習 お客様も演じる				
第8回	7回同様 講師がお客様役をランダムに設定し練習 順番待ちの学生は学生同士で練習				
第9回	店舗実習①				
第10回	店舗実習②				
第11回	ロープレ大会① 大会テーマ「リアルなお客様」				
第12回	ロープレ大会② 大会テーマ「リアルなお客様」				
第13回	ロープレ大会③ 大会テーマ「リアルなお客様」				
第14回	ロープレ大会④ 大会テーマ「リアルなお客様」				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント等		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

ファッション流通科 ファッションビジネスプラン

科目名	リテール演習2-3	担当	ココスリー		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
販売実務経験の講師により、アパレル小売関連業に関する講義と演習に基づいてファッション販売、商品や売り場作りの知識の習得を行い、ファッション販売検定の資格取得を目指す。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的にショップリサーチなどに出かけ、リテールの現場の知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ファッション販売知識① テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第2回	ファッション販売知識② テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第3回	ファッション販売技術① テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第4回	ファッション販売技術② テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第5回	商品知識① テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第6回	商品知識② テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第7回	売り場作り① テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第8回	売り場作り② テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第9回	マーケティング① テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第10回	マーケティング② テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第11回	店舗運営管理① テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第12回	店舗運営管理② テキストを元に講義 テーマ終了ごとに確認テスト実施				
第13回	復習講義 テストの点数が低いテーマのテスト再実施				
第14回	店舗運営管理・数値管理 就職後に必要な5要素など徹底理解				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

科目名	リテール演習2-4	担当	ココスリー		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
販売実務経験の講師により、アパレル小売関連業に関する講義と演習に基づいてファッション販売、商品や売り場作りの知識の習得を行い、ファッション販売検定の資格取得を目指す。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的にショップリサーチなどに出かけ、リテールの現場の知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	復習講義① 前期講義を実際の試験に出題が多い内容メインに復習				
第2回	復習講義② 前期講義を実際の試験に出題が多い内容メインに復習				
第3回	問題集を使ってテスト実施① 答え合わせ 回答の解説を聞き理解を深める				
第4回	問題集を使ってテスト実施② 答え合わせ 回答の解説を聞き理解を深める				
第5回	問題集を使ってテスト実施③ 答え合わせ 回答の解説を聞き理解を深める				
第6回	問題集を使ってテスト実施④ 答え合わせ 回答の解説を聞き理解を深める				
第7回	問題集を使ってテスト実施⑤ 答え合わせ 回答の解説を聞き理解を深める				
第8回	問題集を使ってテスト実施⑥ 答え合わせ 回答の解説を聞き理解を深める				
第9回	実際の試験問題とマークシートを使ってテスト実施①（試験当日の雰囲気慣れる）				
第10回	実際の試験問題とマークシートを使ってテスト実施②（試験当日の雰囲気慣れる）				
第11回	実際の試験問題とマークシートを使ってテスト実施③（試験当日の雰囲気慣れる）				
第12回	実際の試験問題とマークシートを使ってテスト実施④（試験当日の雰囲気慣れる）				
第13回	出題範囲内容確認講義 実際の試験問題とマークシートを使ってテスト実施				
第14回	試験当日の実際の試験問題とマークシートを使ってテスト実施 各自苦手問題復習				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

科目名	ショッププランニング2-1	担当	岩田佳子		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
販売実務経験の講師により、アパレル小売関連業に関する講義と演習、ブランディングや商品計画の作成を行う。アパレル会社の職種、組織や構成を学習し、就職後の組織の理解を深める。また、ブランディング計画の基礎を習得する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にもあらゆる店舗のリサーチ、お客様動向に興味を持ち情報を収集することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	商品管理の重要性① 商品管理の重要性について ※商品はお金と一緒に				
第2回	商品管理の重要性② おたたみの習得、練習、動的待機				
第3回	商品整理①整理整頓、棚卸準備 おたたみ実技小テスト、動的待機				
第4回	商品管理②整理整頓、棚卸準備 棚卸方法の説明、準備、ストックの整理				
第5回	商品管理③棚卸 商品台帳を基に棚卸実施、報告書作成① アイテム毎集約後実施				
第6回	商品管理④棚卸 商品台帳を基に棚卸実施、報告書作成②				
第7回	マーケティングについて、市場調査 チーム決め(2～3人)マーケティングについて 競合BR(店舗)、出店場所リサーチ(近郊) ※課題				
第8回	市場調査、出店場所検討① 競合BR、出店場所決定、BRイメージ検討 ※課題				
第9回	出店場所検討② BRイメージ(ブランディング)まとめ、出店場所決定プレゼン				
第10回	ブランディング体現VMD作成 ブランディングに沿った店舗VMD立案(VP、ファサード什器)				
第11回	1ヶ月店舗戦略立案① 1ヶ月予算、販促計画(イベント計画)				
第12回	1ヶ月店舗戦略立案② 1ヶ月予算、販促計画(イベント計画)				
第13回	1ヶ月店舗戦略立案③ 1ヶ月商品展開マップ作成				
第14回	1ヶ月店舗戦略立案④ MAP最終調整、各月イベントの精度アップ				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント等		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

科目名	ショッププランニング2-2	担当	岩田佳子		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
販売実務経験の講師により、アパレル小売関連業に関する講義と演習、ブランディングや商品計画の作成を行う。アパレル会社の職種、組織や構成を学習し、就職後の組織の理解を深める。また、ブランディング計画の基礎を習得する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にもあらゆる店舗のリサーチ、お客様動向に興味を持ち情報を収集することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	1ヶ月店舗戦略立案⑥ シフト作成				
第2回	1ヶ月店舗戦略まとめ シフト作成、1ヶ月店舗戦略プレゼンテーション、仕上げ				
第3回	1ヶ月店舗戦略振り返り、1WのVMD作成① 1ヶ月店舗戦略振り返り、最高の週末のVMD作成、撮影				
第4回	1ヶ月店舗戦略振り返り、1WのVMD作成② 1ヶ月店舗戦略振り返り、最高の週末のVMD作成、撮影				
第5回	バイイング計画① 最高の週末のVMD作成に向けて、バイイング希望商品リストアップ ※課題				
第6回	バイイング計画② 最高の週末のVMD作成に向けて、バイイング希望商品リストアップ ※課題				
第7回	バイイング商品リサーチ バイイング商品の検討、トレンド確認、VMD学習				
第8回	バイイング商品検討会 バイイング商品の検討、報告書のまとめ、報告書発表、 バイイング商品決定、バイングルート決定				
第9回	バイイング商品買い付け① 事前打ち合わせ、バイイング				
第10回	バイイング商品買い付け② バイイング、清算				
第11回	バイイング商品買い付け③ 商品メンテナンス、品番決め、タグ付け				
第12回	バイイング商品買い付け④ 商品メンテナンス、品番決め、タグ付け				
第13回	バイイング商品買い付け⑤ バイングレポート提出				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント等		出席率	50%		
		期末試験	50%		

科目名	ショッププランニング2-3	担当	岩田佳子		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
販売実務経験の講師により、アパレル小売関連業に関する講義と演習、ブランディングや商品計画の作成を行う。ファッションアドバイザーの基本である在庫管理、商品管理、店頭整理を習得し、ブランディング計画の基礎を習得する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にもあらゆる店舗のリサーチ、お客様動向に興味を持ち情報を収集することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	バイイング商品登録① 撮影、商品台帳、タグ作成、在庫入荷管理				
第2回	バイイング商品登録② 撮影、商品台帳、タグ作成、在庫入荷管理				
第3回	バイイング商品登録③ 撮影、商品台帳、タグ作成、在庫入荷管理				
第4回	バイイング商品登録④ 撮影、商品台帳、タグ作成、在庫入荷管理				
第5回	WEB販売用ささげ作成① 撮影、採寸				
第6回	WEB販売用ささげ作成② WEB用ささげシート作成(商品カルテ)				
第7回	販促に基づいた店舗装飾品① 商品POP、店舗装飾POP検討、作成 ※課題				
第8回	販促に基づいた店舗装飾品② 商品POP、店舗装飾POP検討、作成 ※課題				
第9回	新商品SNS投稿① SNS用撮影、静止画、動画				
第10回	新商品SNS投稿② SNS用撮影、静止画、動画				
第11回	最高の週末のVMD作成①前半チーム バイイング商品を使用しVMD作成				
第12回	最高の週末のVMD作成②前半チーム 発表資料用VMD撮影				
第13回	最高の週末のVMD作成①後半チーム バイイング商品を使用しVMD作成				
第14回	最高の週末のVMD作成②後半チーム 発表資料用VMD撮影				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント等		出席率	40%		
		課題・レポート	40%		
		授業態度	20%		

科目名	ショッププランニング2-4	担当	岩田佳子		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
販売実務経験の講師により、アパレル小売関連業に関する講義と演習、ブランディングや商品計画の作成を行う。ファッションアドバイザーの基本である在庫管理、商品管理、店頭整理を習得し、ブランディング計画の基礎を習得する。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にもあらゆる店舗のリサーチ、お客様動向に興味を持ち情報を収集することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、ブランドマネージャー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	発表用資料作成① ブランディング、店舗出店、バイイング商品、店舗VMDまとめ				
第2回	発表用資料作成② ブランディング、店舗出店、バイイング商品、店舗VMDまとめ				
第3回	発表用資料作成③ ブランディング、店舗出店、バイイング商品、店舗VMDまとめ ※課題				
第4回	発表用資料作成④ ブランディング、店舗出店、バイイング商品、店舗VMDまとめ ※課題				
第5回	発表用資料作成⑤予備日				
第6回	ブランディング、店舗出店、バイイング商品、店舗VMDまとめ ※課題				
	ブランディング、バイイングまとめ①				
第7回	ブランディング、VMD、新規商品、ロールプレイングトレーニング総合練習				
	ブランディング、バイイングまとめ②				
第8回	ブランディング、VMD、新規商品、ロールプレイングトレーニング総合練習				
	ブランディング、バイイングまとめ③				
第9回	ブランディング、VMD、新規商品、ロールプレイングトレーニング総合練習				
	ブランディング、バイイングまとめ④				
第10回	ブランディング、VMD、新規商品、ロールプレイングトレーニング総合練習				
第11回	成果発表準備 チーム発表準備(Aチーム)成果発表 チーム発表(Aチーム)				
第12回	成果発表準備 チーム発表準備(Bチーム)				
第13回	成果発表 チーム発表(Bチーム)				
第14回	後期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント等		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

ファッション流通科 ファッションビジネスプラン

科目名	接客販売検定2	担当	早川満知子		
科目分類	講義	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	2単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
講義と模試により授業を行う。国家資格・接客販売技能検定の取得を目指す。					
時間外に必要な学修					
各単元の内容を自宅学習し検定に備えること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での販売、店舗管理経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	服の構造検品 服のコーディネート				
第2回	体のサイズ、フィッティング①				
第3回	体のサイズ、フィッティング②				
第4回	接客販売①				
第5回	接客販売②				
第6回	接客販売③				
第7回	クレーム、トラブル対応①				
第8回	クレーム、トラブル対応②				
第9回	お直しの技術①				
第10回	お直しの技術②				
第11回	全体の復習と解説				
第12回	学科まとめ				
第13回	実技まとめ				
第14回	前期末試験				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
国家資格・接客販売技能検定 対策講座		出席率	50%		
		試験点数	50%		

ファッション流通科

科目名	ショー企画	担当	河口政靖		
科目分類	実習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
ショー作品をより魅力的に見せるための、ショー当日に向けてのリハーサルと本番、ショー終了後の作品展示準備を行う。					
時間外に必要な学修					
実際のファッションショーや記録映像などに触れ、魅力的なショーの在り方について、各自考えをまとめておく。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	NF学内リハーサル①				
第2回	NF学内リハーサル②				
第3回	NF学内リハーサル③				
第4回	NF学内リハーサル④				
第5回	NF学内リハーサル⑤				
第6回	演出最終打ち合わせ①				
第7回	演出最終打ち合わせ②				
第8回	NF会場リハーサル①				
第9回	NF会場リハーサル②				
第10回	NF本番①				
第11回	NF本番②				
第12回	NF本番③				
第13回	NF本番④				
第14回	学内展示準備①				
第15回	学内展示準備②				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率 100%		企画作業の進み具合により授業回数を変更する 場合がある	

科目名	VMD	担当	山内玲子		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
検定の要項に沿い、実際の検定試験内容と同じ内容の商品展示を実技練習する。国家試験「商品装飾展示」技能検定3級を目指し、商品のプレゼンテーションに必要な、技術と技能、知識を身につける事を目的とする。					
時間外に必要な学修					
検定に向けて自宅で過去問題などに取り組むことが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
ディスプレイデコレーターとしての経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	商品装飾展示技能について① 商品装飾展示の基礎知識、過去問題(採点と解説)				
第2回	商品装飾展示技能について② 商品装飾展示の基礎知識、過去問題(採点と解説)				
第3回	商品装飾展示技能について③ 商品装飾展示の基礎知識、過去問題(採点と解説)				
第4回	商品装飾展示技能について④ 商品装飾展示の基礎知識、過去問題(採点と解説)				
第5回	技能の習得① 道具、材料の準備、商品装飾展示の基本技法				
第6回	技能の習得② 道具、材料の準備、商品装飾展示の基本技法				
第7回	実技試験問題練習① 公表された実技問題を練習				
第8回	実技試験問題練習② 公表された実技問題を練習				
第9回	実技試験問題練習③ 公表された実技問題を練習				
第10回	実技試験問題練習④ 公表された実技問題を練習				
第11回	実技試験問題練習⑤ 公表された実技問題を練習				
第12回	実技試験問題練習⑥ 公表された実技問題を練習				
第13回	試験形式練習① 実技試験				
第14回	試験形式練習② 実技試験、採点及び苦手克服練習				
第15回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
商品装飾展示技能検定ガイドブック改訂版		出席率	40%		
		課題・レポート	60%		